

病気はやはり一生つきまどっのか?!

ナベアキ、早くも浮気?

新郎って どんな人?

渡邊輝さん(30才会社員)。
スマートな印象を受けるタフ
ホイヤーとドラクエを愛する
好青年。仕事の上でもエリ
ト街道幕進中。

★証言：上司H川

お客様(2下様)からも『コ
ラア!ナベアキ!』と、他
の部下では考えられない呼ば
れ方で怒鳴られるくらい可愛
がってもらっていますよ。コ
ミュニケーション能力が高い
んでしょうね。あと言語能力
も一味違いますね。自分のこ
とを『アチシ』って言うん
です。最初は何言ってるんだか
分からなくて、驚いて人がい
てその人の話をしているのか
と…。非凡な人間は言うこと
も難しいですよ。

★証言：井

いやいや彼は大物ですよ。
我々は客先へ出かける機会も
多く、携帯電話が必須アイテ
ムなんですけど、ある日彼が
自分の携帯を壊しましてね。
代わりに会社のPHSを貸し
たんです。数日後携帯が直っ

たということでPHSを返し
てきたんですがね、良く見る
と伝言メモが入ってまして、
あれ、あいつ仕事のメモ残し
て大丈夫かなあとそのメモを
聞いてみたくです。えっ?内
容?言えませんよう。だって
これ記事になって皆さん読ん
でしょ?新婚も。

他にも多数の方々にお話を
うかがったが、すべて新郎の
類稀なる能力を賞賛するエビ
ソードばかりであった。

それほどまでの大物である
ので、さぞや亭主閑白ぶりが
發揮するであろうと思うが、
ちあきさんにはかなわないよ
うで、「Yシャツの下は常に
タンクトップ」について注意
されて、しびしびTシャツを
着るようになったとの証言も
ある。いずれにしてもお二人
の新婚生活がこの記事をきつ
かけにして更に甘さを増して
くれる事を信じて疑わない。



(写真：渡辺氏幼少時)

渡邊一問一答

Q. 知り合ったきっかけは?
A. 友人の紹介(ツーカー合コ
ンダな)

Q. 声をかけたのはどっち?
A. 俺様。今となっては一時

の気の迷いだが「あれ?この
人と結婚するか?」と漠然
と思ったことは憶えている。

Q. ファーストキスはいつ、
どこで?
A. それはナイショですわ

Q. 恥ずかしい思い出は?
A. 新宿でデートしていたら、

おれの靴が左右で違っていた
(左が黒の革靴で右が茶色の
ローファー)。ピックカメラで
大きめの商品を買って、その
紙袋で隠しながら早めに切り
上げて帰った。今思えば靴屋
で靴買えばよかった…。

Q. 思い出の場所は?
A. 箱根の小涌谷のユネッサ

ンかな。2回ほど泊まりで行
ったのだが、両方とも季節は
ずれの大雪が降って、帰れな
くなりそうになった(箱根は
除雪機器が発達していてあ
という間に雪は除去された)。

本日2004年9月5日
(日)に挙式となった渡邊輝
氏とちあきさん(旧姓大門)
であるが、先日、渡邊氏がち
あきさん以外の生命体(?)
と繁華街で同伴していたこ
とが明らかになった。渡辺氏
には過去に数回、回系統店舗
での目撃証言があり、オタク
と呼ばれる病にかなり重度
におかされているようだ。



平成16年9月5日発行
第四号 クリスポ編集会

新婦って どんな人?

ちあきさん(以下『ちあきさん』をちよっと)ご紹介します。

◇大胆かつ危険な女です。

気分よく酔ったちあきんぐは、危険を知らぬ友人数名とともに広い車道のセンターライン上に横になりました。

「ほてった体がコンクリートで冷やされて気持ちいい」とと会心の笑顔で語ったちあきんぐの姿が忘れられません。

◇生まれついでダンサーです。

地元駅前の小さなステージ(オプジエとも言う)の上で踊ったこともありませう。気分よく酔っていたとはいえず、踊りのキレは最高でした。高校時代のダンス部の皆さんとの厳しい練習の成果がここにも

◇かなりのダンスマニアです。以前、通っていたクラスの名前は「エアロマニア」でした。通っていたフィットネスクラブでエアロビクスのトップクラスです! 難易度の高い

振りつけも、会社のトイレでの自主練でマスターしたとか。

◇そんな健康的なちあきんぐの秘密は…牛乳です!

ちあきんぐは牛乳がかなり好きです。白歯は1本もないそうです。白いご飯の時でも、飲み物はお茶ではなく、牛乳の日もあるとか…

(最近青汁がお気に入りとの情報も)



(写真はどちらもちあきさんの幼少時)

企画・編集のお申し込みは(03)5638・2335 クリスポ企画 渡邊まで

新太郎くん

世にも危険な 海外旅行

山田

【前夜】

出発前夜、荷物をパッキングしようとしていた。そんなとき、ふと気付く。

「あれ?行き先は…?」

今回の旅行の全てを、渡邊に託してした。そんなオレにちよっとした憤りを感じていた彼は、行き先を教えてくださいよとなつた。

「どこに行くんだよ?」
「と言っても、

「ないしょ」
としか答えない。

でも、今日は出発前夜。このままじゃパッキングができない。仕方なく彼の携帯に電話する。

「トゥルルル、トゥルルル…」
「じらすかのような数度のコールのあと、彼が出た。

「なに?」
「もしもし…?あかさ、せめて書いか寒いかだけ教えてくれない?」

「うーん、暑い…フチツ、トゥー、トゥー、トゥー」

き…切りやがった。どこなんだ…?っていうか、荷物は…

【空港】

「おはよう」

今までの不機嫌さが消え、軽く高揚した彼の顔を見ていく。今までの不安が消えていく。

「で、行き先は?」

「ハワイ」

「…え?南国?」

「そう、ハワイ」

はつきりしておこう。彼とオレとは単なる男友達2人と同ノケだ。俗に言う野郎2人というやつだ。まして、オレはハワイが似合わない人達のエースドライバーのようなものだ。そんな二人がハワイ…。っていうか、水着がない。ハワイ行きの便に乗る乗客の中で、水着をもっていないのはオレだけだろう。さらに、念のためフリスを持ってきたのはオレだけだろう…。

【初夜】

日中、アラモワナシヨップングセンターで水着を買い、散々常夏を満喫した。水深1メートルのスキューバや、発情期を迎えた馬での散歩等、ハワイの隅から隅だけ楽しみまくった。夜、部屋に戻って

コロナビールを飲みつつける。つまみはスナックとトマトソース。そろそろ寝ようとベッドに向かう。すると、背後から怒声が…。

「おいっ!」

事情もわからず振り返った私の目に、酒のためか怒りのためか、目を真っ赤にさせた渡邊が仁王立ちしている。

「ちゃんとトマトソースのピンの蓋を開けろよっ!」

なっ!なんて細かいやつだ。わざわざ非日常の世界に来て、そんなことはどうでもいいだろうに。と思うも、結構おいしいトマトソースだったので素直に従う。

「ハイハイ、しまいますよ。」

「なんだっ、その態度はっ!それにスナック菓子も湿っていないようにしとけよっ!」

…!そのスナックを明日食べる可能性はゼロだ。そんなどうでもいいようなことのために、ハワイで怒鳴られるとは。軽く頭に来た私は復讐を誓うのであった。

〈次ページへ続く〉

あなたのシステム大丈夫?
株式会社
clis

【最終日】

私たちの部屋にはちよつとしたでっぱりがある。頑張ればペランダと呼んでもいいだろう。が、バルコニーとは言いがたい。そこに毎日のように鳩が群がっていた。ポップコーンで餌付けをしていたからだ。最終日の朝、復讐を実行に移す。その朝も、ペランダに鳩がやってきている。そこに通じる窓ガラスの、部屋側へポップコーンをまく。ペランダの鳩達は大喜びで窓ガラスを叩いている。そこから転々とポップコーンを置いていく。ベッドで熟睡している渡邊の口元までポップコーンを置いた。そして、一気に窓をあける。

ワサ、ワサ、ワサッ！

数十羽の鳩が部屋に舞い込む。圧巻だ。コンマ数秒でやりすぎたことに気付くも、時すでに遅し。その大群が、そのまま彼の顔面に殺到する。バイオハザードだっ！と思うも、本気で死んでしまうんじゃないかろくかと心配になった私は、懸命に救助に向かう。鳩を追い立てようと近づくと、数匹が彼の唇をついばんでいた。

「ドゥワー〜〜〜」

彼の叫びが聞こえる。私はこみあげる笑いやりすぎた

という後悔の念に捕らわれたが、笑いが勝利を得、笑い転がっているだけであった。無事、復讐を終えた私は、ベッドから転げ落ちた渡邊に「窓を開けたら鳩が襲ってきたんだ。大丈夫か、災難だったな。」

と声をかける。一応、鳩を追い払うフリをしていた私に、渡邊は感謝の念で一杯だ。「おお、ありがとう。さすがハワイの鳩は元気だな。書いてからかな？」

そうじゃないよ、渡邊くん。

指名手配

この顔見たらハトに注意!!



ポイ捨て厳禁!! この紙には住所が明記されています。捨てる時には注意してください。

請求書はお早めに 次月に繰越になります 岩切均会計事務所

新婦王様

ちあきさん（以下『ちあきんぐ』）の暗い過去〜？ 中嶋

旅行中、ソウル市内で道に迷ったとき、人気のない道で偶然パトロール中のパトカーを発見。大声で呼び止めたものの、いったんは拳動不審のためパトカーに無視され、通り過ぎられました。200メートルくらい先でようやく止まってくれたパトカーの中のおまわりさんに道を聞いたのですが、韓国語のまったくわからない日本人女子4人におまわりさんは「パトカーに乗りなさい」と合図。そのまま交番へ… 「捕まったあ〜」

とパトカー内で叫び騒ぐちあきんぐ！結局、おまわりさんは、交番で留置番をしているおまわりさんに話をした後、目的地のそばまでパトカーで送ってくれたのです。

（繁華街でパトカーから降り、おまわりさんにひたすらお辞儀をする女子4人。韓国の人たちからどれだけ注目を集めたかは…ご想像にお任せします）

なんかおかしい？この写真

下の2枚の写真は、先日連続して撮影された写真です。ですが、左の写真にはあからさまにおかしい点があります。わかりますか？



やっぱい気になる

フロポース

それではフロポースした渡邊君に聞いてみましょう!

そんなにドラマチックでもないんだよなあ。去年の2月、まあ付き合ってから3年目くらいだったな。嫁は町田に住んでいたもので、夜遅いとき(とは言っても11時くらい)よ?健全だろ?)は車で送ってあげてたのよ。それでその町田の帰り道にあるグラウンド、一応岡の上にあるんだけどとりたてて見晴らしがい



★前ページの「なんかおかしい?この写真」の答え★
写っているのは渡邊輝君ではなく弟の信行君(26歳)です。

いわけじゃない、しょほいグランドだな。その前に車を止めてフロポースしたんだよね。そしたら「うん」って感じかな。

おいおい!えらいアツサリだな!せめてフロポースの言葉くらい教えてよ!

フロポースの言葉ねえ:「そろそろ結婚するか?」くらいだったよな...(照れ笑)

千ッ、とほけやがって!ほべたつねってやる!よせっ!やめろっ!

インタビュー終了

みんなのエンル

結婚式に向けたタイエットが大成した渡邊さん、ご結婚おめでとうございませう☆

5時半過ぎの渡邊さんは、温まるて絵の浮き出てくるマグカップをうれしそうに見せてくれたり、峰不二子のフィギュアと一緒に写真を取ったり、四次元ポケットからお菓子をとり出したりといういろ笑かしてくれますが、お仕事中の渡邊さんには本当にいつもお世話になっております。仕事は半人前、態度は1.5人前の部下を見捨てないで根気よく教えてくださって本当にありがとうございます。

最近飲みに誘っても断られることばかりですが、いそいそとちあきさんの待つおうちに帰っていく姿を見ると、ああ結婚していいなあーって思っています。これからも末永く楽しいご夫婦でいてください☆

石井

夏を満喫したように見せるために会社の寮の屋上に上がってトランクスひとつで横たわっていた。屋上の入り口で「ひい!」という声でした。慌ててドアを見ると、何者か

が足早に渡邊の部屋に消えていった。突如、渡邊がそのドアから現れ「俺の彼女に何するんだ!」罵声を浴びせてきた。どうやら、渡邊の彼女が洗濯物を干そうとして屋上に上がって来たらしい。

そんな出会い以来、大文字焼き、じゃなかった大門ちあきさんと付き合っている。二人が買い物に連れて行ってくれたこともあった(ドンキホーテへ)。買った物中ぼったり遭遇したこともあった(ドンキホーテで)。渡邊は彼女以外は全部ドンキホーテで見つけたらしい。意外と生活上手だ。一緒に私の部屋でお酒を飲んだこともあった。とてもよいカップルだ(悔しいけど)。

あれから3年。とうとうゴールするふたり。また、ひとり同期が独身から巣立っていった。また、孤独な夏を過ごす事になりそうだ。ちくしょ!本当におめでとう!また、鍋でもしましょうね!

川口

★デスクより★ ご協力いただいた皆様ありがとうございます。皆様の原稿は多少編集させていただきました。全部載せられなかった方ごめんなさい! 清水



渡邊 輝・ちあき 住居はこちら

個人情報により割愛

土産持参・洗物手伝熱烈歓迎 嘔吐・土足侵入・携帯水没厳禁